

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2021年1月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第403号

TOP*NEWS

あけましておめでとうございます



ダンス部 定期公演が行われました

新年を迎えて～さらなる改革を目指して～



校長

片桐 知己治

新年あけましておめでとうございます。
2021年、新しい年の始まりです。

新型コロナウイルスが猛威を振るい始めた昨春、私は本校の先生方にすべての授業をWeb配信することをお願いしました。先生方に協力していただき、本校では中高合わせて1,707本の授業動画が作成され、Web配信が行われました。生徒の皆さんも真剣に授業を受けてくれました。そのかいがあつて、本校は

夏休みを一日も削ることなく、例年通りの夏休み期間をとることができました。また休校期間中、慣れない授業スタイルに向かい合う中で身につけたことが生かされ、6月から再開された対面形

式の授業では、多くの先生方がこれまで以上にICTを活用した授業を展開していますし、生徒の皆さんもタブレットを使った学習スタイルに慣れてきたように思われます。

今年度17年目を迎えたSSH活動にも大きな影響がありました。アジア各国から150名ほどの高校生を本校に迎えて、ノーベル賞を受賞した研究者とともに国際交流をすることになっていた「さくらサイエンス」も、タイやロシアの高校との研究発表や交流も行うことができませんでした。そんな中、探究活動は成果を収め、10月31日にはSSHクラス3年生によるポスター発表会、12月12日には3年生全普通クラスによる探究活動ポスターセッション、SSHクラス3年生による課題研究ポスター発表・口頭発表が行われました。充実した研究発表が行われ、たくさんの質問に一つ一つ丁寧に解説がされました。

一方、部活動では吹奏楽部・柔道部・ダンス部が出場を決めていた昨春の全国大会をはじめとするたくさんの大会が中止となっていました。また、行事では長い歴史を持つ剛健旅行、中等部全体が一致団結する体育祭や合唱祭などが実施できませんでした。このように多くの大会や行事が中止になる中で、感染対策を行いながら少しでも行事を実施できないかと考え、制限のある中ではありましたが、建学祭を行うことができました。建学祭では一般の皆さんの入場をお断りすることや、午前午後生徒の入れ替え、換気など密にならない対策に生徒の皆さんもしっかり協力してくれました。「制限がある中でも実施できてよかった」と生徒の皆さんの感想を聞き、思い出を作ることができてよかったと安堵しました。

そして、例年よりも遅れましたが、秋には高校3年生の79.4%、366名が東海大学への推薦先が決まり、希望の専門分野に進

学することになりました。また、これらの生徒のうち、65名が特別奨励となりました。現在、高校3年生はそれぞれの進学先に合わせた特別講座を受講しています。

また昨年も中等部・高校の学校説明見学会には、たくさんの受験生が来校してくれました。間もなく中高の入試シーズンを迎えますが、東海大学の建学の精神に共鳴した新入生を4月にはお迎えしたいと思います。

さまざまな制限があり、思うように学校生活を送れないことがありましたが、生徒諸君は前向きに目の前のできることに取り組んでくれました。まだ予断の許さない状況ではありますが、学校全体で感染拡大を防止しつつ、今できることを全力で取り組み、一步一步前進していきたいと思えます。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2020年度学校運営方針

今回は、「飛躍」9月号(399号)で紹介した実践目標の中から、英語教育についてご紹介いたします。

2020年度の【実践目標】

●実践的な英語を身につけ、国際社会に適応できるよう、そのための英語教育の推進を図る

- ①GTECに対応したCALL指導方法の構築
- ②語彙力を高めさせる
- ③多読を推進する
- ④GTEC・英検・TOEIC®・TOEIC Bridge®・TOEFL®等、各種資格の取得を勧め、指導する
- ⑤TOMASによるオンライン英会話の推奨
- ⑥英語によるディベート・プレゼンテーションを指導する
- ⑦海外の学校との交流を通して生きた英語力を身につけさせる



English Summer Camp(中2)



海外英語研修旅行(中3)



ハワイ研修旅行(高2)

本校では、中等部1年生から高校3年生まですべてのクラスで外国人講師による英会話の授業が行われており、アクティビティーを多く取り入れた内容で、知識の定着と英語を使った自己表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。また、英語力の実践の場として、中等部では、Tokyo Sightseeing Tour(1年生)、English Summer Camp(2年生)、海外英語研修旅行(3年生)、高校では、英語スピーチコンテスト(1年生)、海外研修旅行(2年生)、英語ディベートコンテスト(3年生)などを実施しています。

2021年度東海大学付属学校推薦型選抜 366名が合格 おめでとう

東海大学では、社会的実践力を有した人材の育成を教育理念としており、この理念を実現する具体的な教育施策として、「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」の4つの力の育成を教育目標に掲げています。この4つの力を身につけるために、特色あるカリキュラムと教育システムを用意しています。ご存知の通り、本学は全国に7キャンパスがあり、19学部75学科・専攻・課程をもつ全国規模のスケールメリットを生かして、今年度も多くのキャンパスに本校の3年生が進学を予定しています。

さて、2020年12月3日(木)に東海大学付属学校推薦型選抜の合格発表がありました。これで、4月の学園基礎学力定着度試験から始まり(今年度は新型コロナウイルス感染症のため7月に実施)、芸術、医学、看護の適性審査を経て、11月の学園高大連携総合試験ならびに小論文試験などすべての試験が終了し、3カ月強にわたった付属学校推薦型選抜も終了しました。今年度は366名の東海大学関係への進学が決定し、これは3年生全体の約80%に相当します。

合格した生徒は、大学指定の入学前学習に取り組むつつ、入学までに各自に必要な学力を付けておくようしてください。

右に今年度の合格者の状況を紹介します。

●東海大学進学者

合格先	合格者数
文学部	10名
文化社会学部	45名
政治経済学部	44名
法学部	12名
教養学部	41名
体育学部	14名
健康学部	14名
理学部	4名
情報理工学部	9名
工学部	74名
観光学部	26名
情報通信学部	27名
海洋学部	17名
医学部	10名
経営学部	3名
基盤工学部	1名
国際文化学部	2名
生物学部	2名

●東海大学短期大学進学者

合格先	合格者数
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	11名



ダンス部 定期公演

定期公演を終えて

ダンス部元部長 3年2組 西田 夢乃

昨年11月16日大田区民ホール・アブリコにてダンス部定期公演を行いました。今回は観客の人数に制限があったり、お客さんが歓声を上げることも禁止されていたりして、寂しい部分もあったのですが、何より現在の状況で定期公演を開催することができたことにとっても感謝しています。観客の皆さんが応援してくださる中で、ライトを浴びながらステージで踊れたことは、私たちにとって一生の宝物になりました。昨年は大会やさまざまなイベントがなくなってしまい、悔しい気持ちもたくさん経験した1年でしたが、最後の定期公演は良い形で終わることができ、本当に嬉しく思います。見に来てくださった先生方、保護者の方々、生徒の皆さん、熱い応援を本当にありがとうございました。今後も後輩たちが一生懸命活動していくので、応援をよろしくお願いいたします。



SSH活動報告

サイエンス基礎でフィールドワークを実施しました



国語表現演習 (10月24日/ウォータース竹芝) 1年10組 高橋 一生

当初から企画されていた校外でのSSH活動は、新型コロナウイルスによって中止または延期を繰り返していたので、今回の実習は僕たちにとって初めての校外学習でした。班に分かれてウォータース竹芝という商業施設で植物や魚の生態調査などを実施しました。

僕たちの班は釣りによる魚の生態調査を担当しました。海水と川の水が混じり合った水域ではどのような魚が釣れるのか、またそれらの魚はどんな餌で釣れるのか、水深によって釣れる魚は違うのかということを中心に調査を行いました。初めての釣り体験で、何も知らないもので少し不安だったのですが、協力していただいた大学生の方々に教えていただき、2時間ほどで20匹近く釣れました。16匹も釣れたマハゼは比較的深いところに生息していること、エビを餌にした時は食いつきがよかったがインメだと釣れるまでに時間がかかることなどがわかりました。

今回は緊張と楽しみな気持ちが両方ありましたが、とてもいい経験になったと思います。

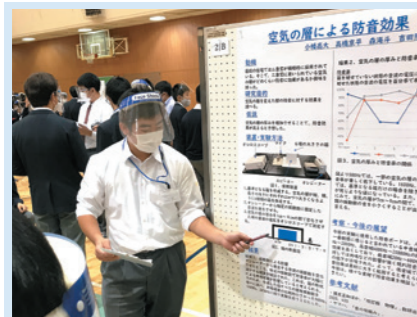


リベラルサイエンス生物 (11月14日/小原本陣の森) 1年10組 村岡 泰平

先日の森林学習。森林は斜面が急でそこそこ過酷な場所でした。そこでの体験は普段過している上では気づけないことや、思いを馳せないようなことにも気づけたのでとても面白く、意義のあるものになりました。個人的に印象に残ったのは木の伐採体験です。ある程度の細い木なら小さなノコギリで簡単に切ってしまうことに驚きました。森林の木を切ることは自然破壊になるのではないかと体験前は疑問に思っていたのですが、実際に体験してみても現場の人の話を聞くとそれは違いました。ある程度木を間引かないと逆に枝同士が重なり、すべての樹木に日光が当たらずうまく育たないのです。だから適度に木を切りそれを素材に回せば効率的で環境にも良く、一石二鳥で素晴らしいシステムだと思いました。

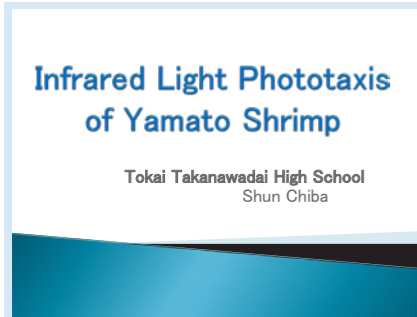
今回の体験で得られたさまざまな知識や気づきは、すべてとても奥が深く面白いものでした。それらをこれからの自分の活動や学習に生かしていきたいと思っています。

3年生が研究の成果をさまざまな方法・媒体でプレゼンテーションしました



ポスターセッション (10月31日) 3年10組 吉田 照隆

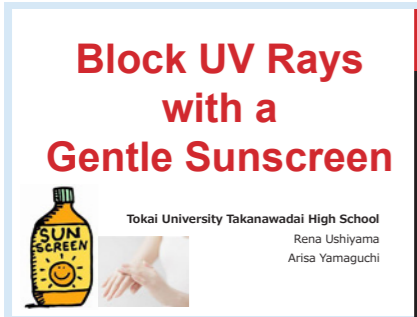
2年生から始まった課題実験・課題研究は、10月31日をもって自分の中では一区切りついたと感じています。自分たちのグループのメンバーは部活動に所属しており、部活動と研究を兼務よくこなしていくのは至難の業でした。さらに拍車をかけるかのように、新型コロナウイルス感染症の影響で学校が約2カ月間も休校になってしまいました。実験はさることながら学校にも登校できなくなり、実験を前進させることが困難になってしまいました。なので、遅れを挽回するために、夏休み中にはさいたまグラウンドからの帰りの途中で学校に寄って黙々と実験をし、何とか満足とはいかないまでも納得のいく結果を出すことができました。おそらく、自分たち以外の班も自分たちと同じように時間のない中、一生懸命に実験を行ってきたことは変わらないと思います。ですから、今回のポスターセッションは、自分としては新たな知識や考えなどを共有することができる良いものだと感じました。



オンライン発表会 (10月31日~11月14日) 3年10組 千葉 俊

私は科学教育の国際化を目的に開催されたJSSF (Japan Super Science Fair) に参加した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催となった。例年のようなポスター発表ではなく、事前に録画された映像を流すものになってしまった。しかしオンラインのため3週間にわたって開催されることとなった。従来は2日間で開催されていたため、とても濃い時間を過ごすことができたと思う。

発表会はすべてが英語で行われたため苦労することはあったものの、多くの研究を見聞きすることができ、科学の楽しさを再確認することができた。また、ウェブサイトへアクセスすることで録画された映像を見ることができ、多くの発表を知ることができた。交流会では与えられたテーマをもとに、5分でランダムに選ばれた5人のグループで討論するというのを繰り返すプログラムがあり、とても有意義な時間を過ごせたと思う。苦労することはあったもののとても楽しむことができ、また参加したいと思った。



PechaKucha* (11月6日~) 3年10組 山口 ありさ

今回、ロシアのガスパロム教育センターとの交換発表を行った。自分たちが研究した内容についてこのような大きな場で発表するのはなかなかない経験で、また他国との交流という意味でもとても貴重な体験だった。内容も日本とは違う視点からの研究で、自分たちの研究内容、発表と比べても学ぶことがたくさんあり、多角的な視点から物事を見る良い機会になった。今後の発表や考え方に役にたたい。テーマはお互い別のもので、同じ環境問題に関する研究をしていても、気候や文化が違うとアプローチの仕方が違うというのは当然だけど、世界の広さを感じ、本格的な研究では世界的に物事を考える広い視野も必要になるのだらうと思った。前回は原理と展望だけだったけれど、今回は結果まで報告することができて、また発表後のディスカッションもあったので、違う視点から自分たちの考察を見直すこともできた。このような貴重な機会に感謝します!

*PechaKucha...日本を拠点に活動している外国人建築家が考案したプレゼンテーションの一形式。

生徒会新役員決まる

生徒会役員選挙で次年度の役員が決定しました。次年度の役員も、高輪台高校・中等部の活動がさらに良くなるよう力を注いでくれると思います。生徒の皆さんも新役員のもと、生徒会活動が活発になるように協力をしていきましょう。

中等部生徒会新役員

会長 2年 B組 浅生 蓮

副会長 2年 B組 萩森 光希

副会長 1年 B組 榊原 駿

会計 1年 B組 鈴木 颯

書記 1年 A組 色川 春花

高校生徒会新役員

会長 2年 6組 井上 奈菜

副会長 2年 2組 鈴木 咲優

副会長 1年10組 井上 夏菜

会計 2年 8組 入江 菜摘

会計 1年10組 川崎 湧斗

書記 1年 6組 川崎 美紅

書記 1年10組 原 希々花



後列左から 色川さん、鈴木さん
前列左から 萩森君、浅生君、榊原君



後列左から 川崎さん、原さん、川崎君、入江さん
前列左から 井上(夏)さん、井上(奈)さん、鈴木さん

中等部生徒会会長

2年B組 浅生 蓮

このたび、中等部生徒会会長に就任いたしました。2年B組の浅生蓮です。

僕は昨年度生徒会副会長として活動してきました。1年間、生徒会長のサポートや活動していく中で、生徒会は生徒の皆さんの学校生活をより良くしていくために活動していくものだとことを学びました。他にもスポーツ大会・合唱祭その他の行事についてもどのように準備・運営をしていけばよいか昨年度の反省、経験を生かしてより良くしていこうと思います。先輩方から学んだことを生かして、より良い生徒会にしていきたいと思っています。ただ与えられた仕事をこなすだけでなく、今できることの最大限のクオリティーを目指していきたいと思っています。生徒会ではこれからも生徒の皆さんの学校生活を、より良くしていきたいと思っています。さらに、皆さんの意見を重視していきたいと思っていますので、これからの新生徒会をどうぞよろしくお願いいたします。

高校生徒会会長

2年6組 井上 奈菜

このたび、高校生徒会会長に就任しました。2年6組の井上奈菜です。私は昨年度まで、書記として生徒会活動に携わってきました。しかし思うような成果を上げることができませんでした。その反省を踏まえ、もしまた今年度のように例年とは異なる事態が起きたとしても、行事を最大限に楽しむことができ、生徒の皆さんの思い出に残るような学校生活になるよう、懸命に取り組んでいきたいと思っています。特に体育祭と建学祭は先生方に支えていただきながら生徒主体で成り立っている行事のため、私たち生徒会が積極的に企画運営をすることで、学年を超えて協力することの大切さを実感し、感慨深い行事になると信じています。

そして最後に、高輪台高校をより良くしていくためには皆さんの協力と理解が必要不可欠です。生徒会では生徒の皆さん一人ひとりの意見を積極的に取り入れていきます。そして、生徒会長として役員とともに、より充実した学校生活の実現に向け、励んでまいります。これから1年間よろしくお願いいたします。

学年だより 中1

職業調べ

12月3日(木)にキャリア教育がありました。今回はJT Bの方のお話を聞き、職業に対する理解を深めました。そこで、現在興味のある職業について考えてみました。道徳の時間を使って、それぞれの職業について調べ、何が必要なのか、今何をすべきなのかを考え、現在の自分のあり方を見つめました。

A組で多かった職業



B組で多かった職業



他にも旅行会社、自衛隊、看護師、幼稚園教諭・保育士、美容師、塾講師、ライフセーバー、入国審査官、弁護士、Google職員、獣医、ダンスの先生、公務員、声優、研究員、鉄道運転手、ポートルーサー、プロスポーツ監督、ゲームクリエイター、漁師、薬剤師、システムエンジニア、消防士、TV番組制作者、料理人、新聞記者、麻薬取締官、投資家、音楽制作関連、警察官、情報セキュリティアドミニストレータ、マネージャーなど。

～キャリア教育を受けて～

A組 佐藤 亜美

お客さんのために計画を立てて、ホテル、飛行機を手配して、より楽しく旅行してもらおうということはとても素敵な職業だなと思いました。また、「ありがとう」という言葉をもらえる仕事はとてもやりがいがあることだと思いました。普段、計画を立てることは苦手だけど、今回のお話を聞いて旅行会社に興味を持ちました。自分が旅行好きなのも気づけたので、とても自分のためになりました。

B組 宮本 昂雅

僕は、前までユーチューバーやゲーマーになりたいと思っていました。しかしJT Bの方からお話を伺い、旅行関係の仕事に興味がありました。JT Bの方々からは、国内旅行の企画やチケット販売など詳しい仕事内容まで聞くことができ、旅行会社のことを知ることができました。また、旅行が好きなので旅行関係の職業についたら、たくさんの土地の有名なものを覚えたいと思いました。

学年だより 中2

移動体育

10月28日に埼玉グラウンドにて移動体育が行われました。今年度は残念ながら新型コロナウイルスのため、毎年6月に開催されている体育祭は中止になりました。この移動体育は、プチ体育祭気分でもみんな楽しそうに競技に取り組んでいました。

広々としたグラウンドで

金谷 侑真

移動体育の前日、久しぶりに埼玉グラウンドに行けるためワクワクしながら体育着をバッグに詰めました。そして当日、集合時間まで待ちきれず40分前に着いてしまいました。でも待ち時間はあっという間に過ぎ、バスに乗りグラウンドへ向かいました。そして友達とグラウンドを全速力で風を突っ切り走って、最高に気持ち良かったです。種目は大玉転がしで、大玉をペアでゴロゴロ転がしながら走る時間はとても楽しかったです。ほかにもいろいろな競技をやったけれど、一番に残ったのは綱引きです。結果的には3戦中、1勝しかできなかったので負けてしまいました。しかしクラス全員が一致団結して縄を全力で引っ張った瞬間は今でも覚えています。今回は惜しくも勝てなかった綱引きですが、次回綱引きをする機会があれば今まで以上に全力を出し、今度こそ勝って忘れられない良い思い出を作りたいと思います。

決まりを守ることが自分を守る

萩森 光希

僕は移動体育に行き、学んだことがあります。今回このような新型コロナウイルスが流行している中での移動体育だったので、とても制限がある中での時間でした。しかし、このような状況でも、みんなで楽しむことができました。また、盛り上がり、熱くなったりすることもできました。これはいろいろ考えて工夫してくださった先生方と、マスクをつけることや少し距離を取るなどの決まりごとを、生徒の皆が守れていたからこそできたと思っております。僕はこのようなことから、決まりを守る大切さや、それが自分たちのためになっているということ、改めて知ることができました。今後も新型コロナウイルスが収束しないまま、行われる行事があると思います。きちんと決まりを守って楽しむことを意識していきたいです。



学年だより 中3

ビブリオバトル

国語の授業で「ビブリオバトル」を行いました。自分のおすすめの本を紹介する3分の動画を撮り、言葉だけで人に伝える難しさについて考える機会としました。各クラスで8人の代表者を決め、準決勝を行います。(後日、最終結果が出ましたら、またご報告したいと思います。)

今回はその8名の中から4名のおすすめポイントを紹介します。

足立望君 おすすめ♪

『**メインテマは殺人**』
著:アンソニー・ホロヴィッツ

☆おすすめポイント☆

- 謎を解いていく手がかりが散りばめられている点
- 何回読んでも楽しめる点

田中健史君 おすすめ♪

『**平和のバトン**』
著:弓狩 匡純

☆おすすめポイント☆

- 原爆を体験した人たちの生の証言が描かれている点
- 学生たちが原爆の体験者の話を聞いて、そこから想像して油絵を描く点

佐々木寿凛君 おすすめ♪

『**かがみの孤城**』
著:辻村 深月

☆おすすめポイント☆

- 鏡の中にある城にはドキドキするような面白いルールがある点
- 7人いる登場人物たちはみんな何かしらの過去を持っている点

檜山航輝君 おすすめ♪

『**悪いものが、来ませんように**』
著:芦沢 央

☆おすすめポイント☆

- 人間のドロドロした黒い部分がリアルに描かれている点
- 読んでいて「あれ?」と思う所が最後に解決されてスッキリする点

準決勝進出メンバー!

発表者	おすすめ本のタイトル	著者	発表者	おすすめ本のタイトル	著者
大古殿 真緒	ミッキーマウスの憂鬱	松岡 圭祐	鈴木 真帆	記憶喪失になったぼくが見た世界	坪倉 優介
福島 瑠那	ぼくらの七日間戦争	宗田 理	須藤 礼名	三日間の幸福	三秋 隼
足立 望	メインテマは殺人	アンソニー・ホロヴィッツ	尾高 太祐	FACT FULNESS	ハンス・ロスリング、オラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロランド
伊藤 誠烈	「発酵」のことが一冊でまるごとわかる	齋藤 勝裕	佐々木 寿凛	かがみの孤城	辻村 深月
小泉 虎太郎	虚構推理	城平 京	平良 要	夏の庭 The Friends	湯本 香樹実
高野 誠人	屍人荘の殺人	今村 昌弘	多田 匡那	終末の貞子さん	夏見 こま
田中 健史	平和のバトン	弓狩 匡純	檜山 航輝	悪いものが、来ませんように	芦沢 央
吉川 元理	海の底	有川 浩	森内 健史	恋の Gondra	東野 圭吾

学年だより 高1

移動体育

高校生になって初めて移動体育が実施され、競技に参加した生徒の感想をお届けします。

1組 石田 真子

私はドッジボールに出場しました。この競技の会場をテニスコートで行うというのは、場所を有効活用していて、良い考えだなと思いました。他のクラスとかかわることが今までほとんどなかったので、今回の移動体育を通してそれぞれのクラスの雰囲気を見ることができたのは、面白かったです。また、クラスの子とドッジボールと一緒にするのも楽しかったです。

2組 加瀬 舜悠

私は、サッカーに出場しました。普段は部活動で真剣に取り組んでいますが、このような機会のおかげで、クラスの人々と楽しくサッカーができてよかったです。中学の時にもスポーツ大会として移動体育の内容に似た行事はありましたが、人工芝という設備の良いグラウンドで、級友とわいわい楽しくサッカーをすることはなかったので、とても新鮮な感じがしました。これからも移動体育が無事に終わると嬉しいです。

3組 若畑 悠太

私は、ソフトボールに出場しました。試合で、クラスメイトと協力して勝利できた時は、嬉しさが胸がいっぱいになりました。移動体育が終わってから、一層クラスメイトと仲良くなることができ、これからの学校生活がより楽しみになりました。普段の体育はアリーナで行われるので、このような機会に外のグラウンドで行われる移動体育は、貴重な体験になりました。

4組 二階堂 伶生

私はソフトボールに出場しました。競技はとても盛り上がり面白かったです。この移動体育は各クラス内で、自分で出場したい競技を決められます。そのため、自由な気持ちで楽しむことができました。当日は、実施の試合時間を縮めることによって、短時間で一気に集中して競技を楽しむことができよかったです。次回は、室内競技にも挑戦できることを期待しています。

5組 東條 彩佳

私は、ドッジボールに出場しました。小学校以来のことで、とても楽しかったです。たくさんのクラスと戦いましたが、みな強くて、何度も負けてしまいました。ですがそれも含めていい思い出になりました。また、競技に出ない時は他の競技を見たり、とても有意義な移動体育になったと感じています。あと2年あるので、より良いものにしていきたいです。最後のリレーは自分のクラスが1位だったので嬉しかったです。

6組 松田 泰希

私は、ソフトボールに出場しました。小学生の時に野球をやっていたのでその経験を生かし、バッティングや守備をし、その上ピッチャーもやりました。担当した回ではきっちり抑えることができたので、とても楽しかったです。そして、クラスの皆とチームワークを大切に頑張ることができたこと、他のクラスと交流ができて仲が深まったことはよかったです。

7組 磯田 将虎

私は、サッカーに出場しました。チームのメンバーと協力してゴールを狙いに行き、自分だけでなく皆が大きい声を出して試合に臨んでいたのが、チームがより強くなったと思います。また、この競技では、サッカー部員が会場運営を担当し、ほかの競技者は、サッカー部員の言うことなどをよく聞いてくれて円滑に進行することができました。大きなけがをする者もいなくて、この移動体育は成功といえるのではないかと思います。

8組 岩村 康平

私は、フットサルに出場しました。経験者もそうでない人もみんな楽しんでる様子でした。チームメイトが指示を出し合いながら試合に臨むことができ、プレーのレベルも高度でした。自分は、サッカー部に所属しているので、会場の準備や片付け、試合の審判も行い、結構疲れましたが、運営は思っていたよりスムーズにいきました。グラウンドまでの移動では、多くの生徒が電車内のマナーなどにも気をつけて行動できたように思いました。

9組 岸本 空

私は、サッカーに出場しました。他のクラスとも交流を深めることができ良い移動体育だなと思いました。というのも、中学の時は球技大会などでは、けんかなどしてギスギスすることもありました。高校ではそんなこともなく平和に穏やかに、そして懸命にできたと思います。9組は経験者やサッカー部の人が、この競技に苦手意識のある人にもボールを回してくれて、全員が楽しめたと思います。また、女子の9組が試合をしているドッジボールを男子たちで応援したことも楽しかったです。

10組 原 希々花

私はドッジボールに出場しました。女子全員で取り組み協力し合い、楽しく行うことができました。どうしても、自分のクラスは運動が苦手なのではないかと思われがちですが、引き分けは含まずにサッカー・ドッジボール合わせて1敗のみという結果でした。クラスの人数は他のクラスより少ないですが、その分団結力があってこそこの結果だと感じています。来年度も同じメンバーなのでみんなで協力をして、全勝を狙っていきたく思います。

学年だより 高2

移動体育

高校2年生は10月20日、30日に総合グラウンドにて後期の移動体育を実施しました。今回は5クラスずつ2日に分けて、男子はフットサル、女子はフットサルとドッジボールを行いました。



ホワイト 拓真

みんなで楽しく協力しながら勝利をつかむことができたので、団結力が強まりました。

1組

細田 彩夏

投げる、逃げる、走る、蹴るなど普段あまりできていないことができてよかったです。全員で盛り上がり、仲を深めることができたので、いい思い出になりました。

2組

3組

大島 脩椰

フットサルに出場しました。偶数と奇数に分かれてのゲームでした。サッカー経験のある人があまりいませんでしたが、みんなで真剣にやれたと思います。勝つことはあまりできなかったけど、楽しかったです。



4組

藤田 幸樹

フットサルでは、サッカー部以外の人とうますぎて楽しかったです。クラスの雰囲気も良く、さらに仲が深まったと思います。スポーツ大会が楽しみです!!



赤間 拓末

あまり運動が得意ではないけれど、楽しかったです。また、日頃接点のないクラスメイトと一緒にスポーツをしてかわりを持てたことがよかったと思います。

5組

石氏 喜子

フットサルとドッジボールに出場しましたが、どちらも楽しくクラスのメンバーで盛り上がりました。移動体育に参加してよりクラスの仲が深まった気がします。

6組

7組

植木 集

さまざまな人の意外な一面が見られてよかったし、全員で楽しめたと思う。一人ひとり個性を持っていて、それを存分に全員が発揮していたと思う。



8組

猶木 愛子

全体的に仲も良く、女子が集まって写真を撮ったり、みんなで一緒に8組の男子を応援したりととても楽しかった。勝った時や、いいパスをした時などの声掛けが全体的な明るさにつながっていたと思う。



松井 陽菜

少しずつ仲が深まったと思うので、これからもっと仲良くなれたらいいと思いました。試合の結果はダメダメだったけど、楽しく仲良く過ごせたので100点満点です!

9組

村上 七海

フットサルでは全勝できて嬉しかったです。10組の女子は人数が少ないので、ピンチヒッターで大塚先生が参加してくれました。

10組

学年だより 高3

公共科学演習

3年SSHクラスのみが履修している講座「公共科学演習」で、科学と公共(政治・経済や法律、倫理など)のあり方に関する体験型プログラムを実施しました。

10組 中村 鈴音

この授業は、教科に沿ったテーマを見つける、テーマについての課題を探す、課題に対して仮説を立てる、仮説を専門家に聞く、聞いた情報をまとめる、聞き手にわかりやすく伝える、の一連の作業を1人で行うことが大変でした。しかし1人で行うことによって能力を向上させるいい経験になりました。また、自分の発表や他人の発表、その後のワークショップでたくさんの知識を身につけることができました。この経験を今後役に立てていきたいです。



外国語をテーマにしたワークショップ(中等部生徒との「学び合い」)

文系クラス国語科校外学習「吟行」

昨年11月26日に、文系3クラスは白金台の国立科学博物館附属自然教育園へ吟行(歩きながら俳句を作ること)に出掛けました。

1組 高根 海斗

文系の3年生は、俳句を作り附属自然教育園に行きました。そこでは普段触れることができない環境があり、初めて知る植物や生物がいました。その中で僕は、今の季節に合っている紅葉を見ている人が目に入り、この俳句を思いつきました。この俳句には僕からしか見えない景色でもあり、特別な俳句ができたと思います。なかなか外に行き、その場で俳句を作るということはなく、俳句に触れることも少ないので、今回の校外学習でたくさんのことを学ぶことができたため、いい経験をすることができました。

紅葉に見惚れるあなた美人かな 海斗

2組 松下 六花

私たちは白金台にある国立科学博物館附属自然教育園に行き、吟行をしました。吟行とは歩きながら俳句を作ることです。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろな行事が中止となってしまいましたが、この校外学習で、友達と思い出を作ることができてよかったです。吟行は初めての経験でしたが、友達と話しながら俳句を作るのは、とても楽しかったです。そして実際に自然を見て、秋の良さを実感できたのでよかったです。

空を見て五本のすすき満月待つ 六花

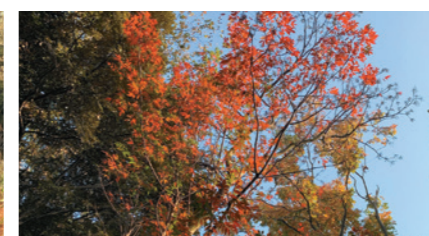
楓の木子供が負けじと背伸びして 花

3組 長江 花

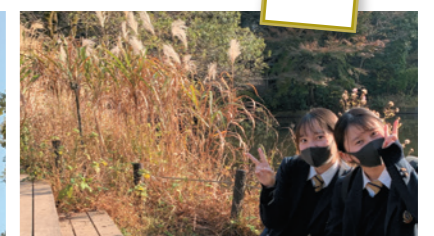
今回私たちは俳句を作成しに白金台にある附属自然教育園に行きました。新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな行事がなくなった中で、みんなで校外学習に行けて、とても楽しかったです。園内でも規制はありましたが、友達と自然を感じながら、おしゃべりしたり、一緒に俳句を作ったことは、いい思い出になりました。また、久しぶりの校外学習は、小学校の遠足のようで、とても楽しかったです。ここで一句、「思い出す子供の頃のあの日々を」。もう一句、「秋が過ぎまた明日ねはもう来ない」。



秋の風景を眺めます



徐々に色づき



すすきをバックに

お知らせ

チャレンジ検定!

数検(実用数学技能検定) 1月16日(土) 希望者

漢検(日本漢字能力検定) 2月12日(金) 希望者

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

January 1月

February 2月

- 1日(金) 元日
- 7日(木) 朝礼 短縮授業
- 10日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
中等部入学試験願書受付
(第1回:~30日、第2回:~2月2日、第3回:~2月4日)
- 11日(月) 成人の日
- 13日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 15日(金) 高校推薦入学試験願書受付(消印有効)
- 16日(土) 数検(希望者)
- 21日(木) 生徒による授業評価アンケート③
- 22日(金) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)
- 23日(土) 高校推薦入学試験可否発表
- 25日(月) 高校一般入学試験願書受付(~2月5日)
- 27日(水) 特別時程(高校、中1・2:~30日)
卒業試験(中3:~30日)

- 1日(月) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)
- 2日(火) 中等部第1回入学試験可否発表
- 3日(水) 中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 4日(木) 中等部第2回入学試験可否発表
- 5日(金) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
マナー講座(中3)
- 6日(土) 中等部第3回入学試験可否発表
- 8日(月) 朝礼 短縮授業 卒業試験答案返却(中3)
- 10日(水) 高校一般入学試験(生徒自宅学習日)
- 11日(木) 建国記念の日 高校一般入学試験可否発表
- 12日(金) 漢検③(希望者)
- 14日(日) 新入生制服採寸・教材販売(付属生、高校推薦)
- 16日(火)~20日(土) 研修旅行(中3:奄美大島)
- 17日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 18日(木) スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2) 特別時程(中1・2)
- 19日(金) スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1) 特別時程(中1・2)
- 21日(日) 新入生制服採寸・教材販売(一般)
- 23日(火) 天皇誕生日
- 27日(土) 登校日(高3)
- 28日(日) 新入生・保護者登校日(中等部)

ダンス部 地域イベント参加

2020年11月29日(日)にHANEDA INNOVATION CITYで行われた、地域のイベントに参加しました。普段の練習の成果を発表しただけでなく、来場された子供たちに簡単な振りを教えて一緒に踊りました。ダンスを通じてたくさんの笑顔に出会えた1日でした。



編集後記

昨年1月に国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認され、この一年間で私たちの生活は大きく変わってしまいました。「一寸先は闇」といいますが、まさかこのような事態になるとは誰も想像できなかったと思います。依然として新型コロナウイルスは猛威を振るっていますが、ワクチンの接種開始など感染拡大防止に向けた希望の光も見えてきています。年頭に当たり、この一年が生徒の皆さんとご家族、そして本校教職員にとって希望に満ちた一年となることを祈っています。(う)

クリスマスツリー点灯式



撮影：上野凜太君(写真部 1年)

今年度もクリスマスツリーの点灯式が行われました。このクリスマスツリーは2014年度に、大学の高輪キャンパスが行っている「Takanawa共育プロジェクト」に本校生徒会も参加させていただいたことがきっかけとなり、今年度で7年目となります。高校生徒会と中等部生徒会が飾り付けに携わり、華やかにライトアップされたツリーが私たちにワクワクした気持ちにさせてくれました☆ 来年度もぜひ楽しみにしていただければと思います。